

徳之島への米軍基地、訓練基地移設に反対する決議文(案)

私たちは、徳之島への基地移設及び訓練基地移設に反対するために、本日ここに郡民大会を開催し、老いも若きも世代を超えて結集しました。

沖縄県の米軍基地は戦後、米軍の銃剣とブルドーザーによって土地を奪われ米軍の占領下に置かれました。今なお全国の米軍専用施設の75%が集中しています。米軍犯罪や墜落事故などによって沖縄県民の生活は日常的に脅かされ、経済発展にも大きな影響を与えています。そのために米軍基地の整理・縮小・撤去こそが沖縄県民の願いです。

「米軍基地徳之島移設も選択肢の一つ」という報道があって以来、徳之島三町議会の反対決議や他市町村議会においても反対決議がなされ、徳之島基地移設反対集会では徳之島三町長が力強く「断固反対」の意思表示をし、県議会においても反対決議と意見書が採択されました。

奄美の日本復帰は、断食祈願や99,8%という驚異的な署名運動、「勇気」と「連帯」によって成し遂げられました。

私たちは昨年の薩摩侵攻400年を節目として、このような苦難の歴史であってもたくましく生き抜いてきた先祖を誇りに、島興しを決意しました。

このように未来への夢を決意した矢先での米軍基地移設問題は、沖縄県民の整理・縮小・撤去の意思に反するもので、文化を共有する沖縄県民と奄美の人々を愚弄する、基地のたらい回しに他なりません。

未来は子どもたちのもの、私たちには自然も文化もすべてを子々孫々引き継ぐ義務と責任があります。

私たちは世界遺産に向け、島の自然一木一草に心を込め、世界的な希少動植物の保護を訴えています。

徳之島は、自然豊かな長寿・子宝の島です。人々はこれまでの歴史で武器を持たない平和な時代を生きてきました。

米軍基地、訓練基地を容認することは、戦争に加担することであり、私たちは徳之島への移設を断固として反対します。

以上決議する。

大会スローガン(案)

- 1, 徳之島への米軍基地、訓練基地移設に断固反対する。
- 2, 徳之島は豊かな自然に恵まれている。私たちは希少動植物の保護活動を積極的に推進し、世界自然遺産登録を目指す。
- 3, 私たちは農業を中心とした、観光振興を目指す、そのために振興策に名を借りた環境破壊を許さない。

平成22年(2010年)3月28日

徳之島への米軍基地及び訓練基地移設反対郡民大会